

国の修学支援新制度の「在学採用」申込について

(給付奨学金および授業料減免)

昨年11月～12月にかけて標記制度の「在学予約採用」に申込をしなかった（高校在籍時に申請をしなかった方を含む）方を対象に、2020年度から実施される国の修学支援新制度『日本学生支援機構給付奨学金』および『授業料減免』の在学採用の案内がありました。

申請を希望される方は詳細が記載された「国の修学支援新制度申込要項」を受け取り、機構作成の「進学資金シミュレーター」にて収入基準を必ず確認のうえ、期間内に必要な手続き（スカラネット入力＋必要書類の提出）を行ってください（詳細は別紙参照 ※1）。

なお、給付奨学金と授業料減免の対象要件は同じになりますので、給付奨学金を申し込む方は授業料減免の申請も必ず行うようにしてください。

※授業料減免のみ申請を希望する場合でも給付奨学金の申請が必要となります。その際は奨学課までご相談ください。

【注意事項】

授業開始日が5月11日になったことに鑑み、要項に書かれた締切日を以下の通り延長いたします。

《スカラネット入力締切》

4月24日（金） ⇒ 5月18日（月）

《必要書類の提出期間》

4月24日（金） ⇒ 5月25日（月）

◎授業開始前までに申込要項を受け取れない方は授業開始後速やかに手続きを進めるようにしてください。

今後大きく状況が変化しない限り、上記以降の期間延長は行いません。締切を厳守してください。

◎「申込要項」は郵送での配布となります。希望される方は本案内末をご確認ください。

◎手続きを不備なく上記日時までに行い、採用された方については、手続きの時期が早い遅いに関わらず7月10日（金）に4～7月の4か月分が振り込まれます。つまり、5月の締切までに手続きを行えば、期間延長前の4月中に手続きを済ませた方と同様に、7月採用（初回7月10日（金）振込）となります。

※昨年、既に修学支援新制度の申請をしている方は本手続きは不要となります。

記

1. 対象者

住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯の学部学生

※留学生（在留資格：留学）は対象外となります。

※在留資格「永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者」の方は対象となります。

※早稲田大学の「奨学金登録」の有無に関わらず本奨学金に応募できます。

2. 対象者の要件（基準）

以下、①②③の全ての基準を満たした学生が対象となります（詳細は別紙1参照 ※2）。

①学業等に係る基準

②家計に係る基準（収入基準）

③ " (資産基準)

3. 支給・減免 金額

本奨学金は採用者のうち生計維持者（父母等）の所得金額に基づき、第Ⅰ区分～第Ⅲ区分に分類され、区分に応じて支給・減免額が異なります。

(1) 給付奨学金 (月額)

	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	38,300円 (42,500円)	75,800円
第Ⅱ区分	25,600円 (28,400円)	50,600円
第Ⅲ区分	12,800円 (14,200円)	25,300円

※カッコ内の数字は生活保護世帯を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する学生

※現行の給付奨学金および貸与奨学金(一種・二種)とは自宅外通学の考えが異なります。
(詳細は別紙参照 ※3)

(2) 授業料減免 (年額・上限)

	減免額
第Ⅰ区分	約70万円
第Ⅱ区分	約47万円
第Ⅲ区分	約24万円

※入学金の減免については在學生は対象外となります。

4. 申請期間

スカラネット入力期間：2020年4月1日(水)～5月18日(月)

書類提出期間：2020年4月1日(水)～5月25日(月)

5. 申請方法

以下の3つの手続き全てが必要です。

①スカラネット入力(指定のホームページから入力)

②必要書類提出(所属の学部事務所に郵送提出 詳細は別紙2参照)

③マイナンバー関係書類の郵送(専用封筒を使い日本学生支援機構に郵送)

6. 今後のスケジュール

日程	事項
2020年4月1日(水)	『国の修学支援新制度申込要項』受け取り
～5月18日(月)	スカラネット入力・ 必要書類の提出(学部事務所)【※書類提出は5/25まで】 マイナンバー提出書郵送(日本学生支援機構宛)
2020年7月8日(水) 予定	採用者発表
2020年7月10日(金)	初回振込

※申請期間から採用者発表まで期間がありますが、日本学生支援機構での選考期間の為、本学では採否についての問い合わせにはお答えできません。ご了承ください。

7. その他

・現在、機構給付奨学金を受給している方は、2020年度から実施される国の修学支援新制度の給付奨学金に切り替えることができますが、その場合、現在受給している機構給付奨学金は辞退することとなります。

・第一種奨学金の貸与を受けている人が新制度の給付奨学金に採用された場合、採用された区分によって、第一種奨学金の月額が以下の表の通り制限されます。

	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	0円	0円
第Ⅱ区分	0円	0円
第Ⅲ区分	21,700円 (20,000円、30,300円)	19,200円

◎生活保護を受けている生計維持者と同居している人および児童養護施設等から通学する人は上表のカッコ内の金額となります。

◎第二種奨学金については現状の金額のまま貸与を受けることができます。

◎第二種奨学金が必要な場合は、2020年度版Challengeに基づき、スカラネット入力を行い、新規で申込をしてください(ただし2020年度奨学金登録をした方に限ります)。

注意 スカラネット入力および書類提出前に機構作成の「進学資金シミュレーター」にて収入基準を必ず確認してください。進学資金シミュレーター⇒ <https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

※1 提出書類

☆大学（所属の学部事務所）に郵送提出 ※

【全 員】国の修学支援新制度申込チェックシート

【全 員】給付奨学金確認書（給付奨学金案内綴じこみ）

【全 員】授業料減免の対象者の認定に関する申請書

※【該当者】在留資格「永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者」⇒在留カードのコピー等

※【該当者】申込者本人の2018年分の1年間の所得が（未成年）125万円（成年）35万円を超える方
⇒2019年度「課税証明書」

※【該当者】18歳になるまでに児童養護施設等に入所していた又は里親による養育を受けていた方
⇒施設等在籍証明書または児童（里親）委託書等

☆日本学生支援機構に郵送にて提出（専用封筒を使用）

【全 員】マイナンバー提出書

※2 対象者の要件（基準）

☆学業等に係る基準・・・学年延長が決まっていない者のうち、以下のいずれかに該当する者

①GPA が在籍する学部における上位1/2に属すること

②修得した単位数の合計が標準単位数（卒業に必要な単位数/修業年限×申請者の学年）以上であり、かつ学修計画書により学修する意欲を有している者 ※「標準単位数」は所属する学部により異なります

☆家計に係る基準（収入基準）

申請者および生計維持者（主に父・母）の市町村民税が非課税であること。または非課税に準ずること。おおよその基準は以下の通りですが、申請書類提出前に進学資金シミュレーターで確認してください。

世帯人数	想定する世帯構成 本人+	★が給与所得者の世帯 (年間の収入金額)			★が給与所得以外の世帯 (年間の所得金額)		
		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分
		2人	母★	229	332	402	131
3人	母★、高校生	289	391	457	172	241	295
4人	親①★、親②(無収入)、高校生	295	395	461	186	256	305
4人	親①★、親②(給与)、高校生	①:295 ②:115	①:336 ②:155	①:409 ②:155	①:169 ②:115	①:195 ②:155	①:246 ②:155
5人	親①★、親②(パート)、高校生、中学生	①:321 ②:100	①:395 ②:100	①:461 ②:100	①:207 ②:100	①:256 ②:100	①:309 ②:100

☆家計に係る基準（資産基準）

申請者と生計維持者の資産の合計が2,000万円未満（生計維持者が1人のときは1,250万未満）であること

☆その他の基準（大学への入学時期に係る基準）

高等学校等を初めて卒業した日の属する年度の翌年度の末日から大学へ入学した日までの期間が2年を経過していないこと（例：2017年3月に高校を卒業→2019年度末までに入学した人は対象となる）

※3 自宅外通学の考え方

今までの機構給付奨学金および貸与奨学金と違い、自宅外通学の区分で支給を受けるためには、実家から通っている大学のキャンパスまでの通学距離が片道60km以上であること等の制約があります。詳細はお渡しする「国の修学支援新制度申込要項」にて確認してください。

詳細は「国の修学支援新制度申込要項」にて確認してください。

【問い合わせ先】

早稲田大学 学生部奨学課

MAIL: kikou-tantou@list.waseda.jp

国の修学支援新制度
【在学採用】を希望する皆様

早稲田大学学生部奨学課

国の修学支援新制度申込要項 「郵送での受け取り」について

国の修学支援新制度(給付奨学金・授業料減免)の在学採用を希望されている方のうち、申込要項を郵送で受け取りたい方は以下の手続きを行ってください。

《必要書類》

以下2点を同封のうえ、奨学課まで郵送してください

○国の修学支援新制度「申込要項」郵送申請フォーマット

以下のURLよりダウンロードしてください。

https://www.waseda.jp/inst/scholarship/assets/uploads/2020/04/20200403_syugakusiensinseido_yuusou_fomat-.pdf

○レターパック(返信用封筒) ◎各自でレターパック(レターパックライトでも可)を購入し、封筒の宛先にはご自身の住所・氏名等を記入してください。書類の性質上、レターパックでの郵送となります。ご了承ください。

《送付先》

〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1

早稲田大学学生部奨学課「国の修学支援新制度」担当 宛

レターパック(ライト)は郵便局または一部のコンビニエンスストアでもご購入いただけます。



※同封いただくレターパック(ライト)の宛先(赤枠部分)にはご自身の住所・氏名・電話番号を記入してください。
※同封の際は折り曲げて入れていただいで結構です。

現時点での申請締切りは5月18日(月)となっていますので、期日に間に合うように手続きを進めてください。今後の状況の変化により、締切期間に変更がある場合は奨学課HPにて改めて通知いたします。

以上

《問合せ先》

早稲田大学学生部奨学課

syogakukin@list.waseda.jp

日本学生支援機構奨学金・国の修学支援新制度
新規申込者の方の各種書類の提出方法・補足事項について

＜提出物＞

○日本学生支援機構奨学金（貸与：第一種・第二種奨学金）に申請の方

- ・学部生 「個人情報に関する確認書兼同意書」
- ・大学院生 「個人情報に関する確認書兼同意書」
「指導教員推薦所見」
※指導教員推薦所見の提出は日本学生支援機構の緊急対応により提出不要となりました。
(4/20)

○国の修学支援制度（給付奨学金・授業料減免）に申請の方

- ・学部生(のみ) 「給付奨学金確認書」
「授業料等減免の対象者の認定に関する申請書」
「国の修学支援新制度申込チェックシート」

提出先はいずれも所属の学部/研究科事務所 となります。(奨学課ではありません)

学部生：マイナンバー提出書は日本学生支援機構に提出 となります。(大学に送付してはいけません)

＜郵便送付先および注意事項等＞

大学構内立入禁止期間が設定されたことにより、郵送でのご提出をお願いします。

送付先は 次頁 「提出物送付先一覧」 をご参照ください。

※入力下書き用紙の送付は不要です。

※入構禁止期間中も郵便物は大学に届きます。

※書類は折って封入いただき構いません。封筒のサイズに指定はありません。

※到着確認のお問い合わせには対応いたしかねますので、到着確認が必要な場合はレターパック等配達記録の残る方法でのご郵送をお勧めいたします。

※なお、必要書類の提出については、5月25日まで延長しています。

＜新生の方の学籍番号確認方法について＞

MyWaseda にログインします。

「ホーム」の左メニューの「個人情報照会・変更」－「学生基本情報変更」

をクリックし、[個人情報の変更]画面を開きます。

本人情報 に 学籍番号が表示されています。

●コロナウィルス関連の手続変更等、最新情報等は奨学課HPに随時更新いたします。

<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>

●Waseda メール宛に連絡することがありますので、定期的に確認するようお願いいたします。

《問合せ先》

早稲田大学学生部奨学課

syogakukin@list.waseda.jp

お問い合わせの際は 学部/研究科名 氏名を明記してください。

提出物送付先一覧

ご所属の学部・研究科を確認の上、お送りください。

学 部

学部	郵便番号	宛先
政治経済学部	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学政治経済学部事務所 奨学金担当
法学部	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学法学部事務所 奨学金担当
教育学部	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学教育学部事務所 奨学金担当
商学部	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学商学部事務所 奨学金担当
社会科学部	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学社会科学部事務所 奨学金担当
国際教養学部	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学国際教養学部事務所 奨学金担当
文化構想学部	162-8644	東京都新宿区戸山 1-24-1 早稲田大学文学学術院事務所 奨学金担当
文学部	162-8644	東京都新宿区戸山 1-24-1 早稲田大学文学学術院事務所 奨学金担当
基幹理工学部	169-8555	東京都新宿区大久保 3-4-1 早稲田大学理工学統合事務所 奨学金担当
創造理工学部	169-8555	東京都新宿区大久保 3-4-1 早稲田大学理工学統合事務所 奨学金担当
先進理工学部	169-8555	東京都新宿区大久保 3-4-1 早稲田大学理工学統合事務所 奨学金担当
人間科学部	359-1192	埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15 早稲田大学所沢総合事務センター 奨学金担当
スポーツ科学部	359-1192	埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15 早稲田大学所沢総合事務センター 奨学金担当

研 究 科

研究科	郵便番号	宛先
政治学研究科	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学政治学研究科事務所 奨学金担当
経済学研究科	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学経済学研究科事務所 奨学金担当
法学研究科	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学法学研究科事務所 奨学金担当
教育学研究科	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学教育学研究科事務所 奨学金担当
商学研究科	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学商学研究科事務所 奨学金担当
社会科学研究科	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学社会科学研究科事務所 奨学金担当
経営管理研究科	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学経営管理研究科事務所 奨学金担当
法務研究科	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学法務研究科事務所 奨学金担当
国際コミュニケーション研究科	169-8050	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学国際コミュニケーション研究科事務所 奨学金担当
アジア太平洋研究科	169-0051	東京都新宿区西早稲田 1-21-1 早大西早稲田ビル 7階 早稲田大学アジア太平洋研究科事務所 奨学金担当
日本語教育研究科	169-0051	東京都新宿区西早稲田 1-21-1 早大西早稲田ビル 8階 早稲田大学日本語教育研究科事務所 奨学金担当
文学研究科	162-8644	東京都新宿区戸山 1-24-1 早稲田大学文学学術院事務所 奨学金担当
基幹理工学研究科	169-8555	東京都新宿区大久保 3-4-1 早稲田大学理工学統合事務所 奨学金担当
創造理工学研究科	169-8555	東京都新宿区大久保 3-4-1 早稲田大学理工学統合事務所 奨学金担当
先進理工学研究科	169-8555	東京都新宿区大久保 3-4-1 早稲田大学理工学統合事務所 奨学金担当
人間科学研究科	359-1192	埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15 早稲田大学所沢総合事務センター 奨学金担当
スポーツ科学研究科	359-1192	埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15 早稲田大学所沢総合事務センター 奨学金担当
情報生産システム研究科	808-0135	福岡県北九州市若松区ひびきの 2-7 早稲田大学情報生産システム研究科事務所 奨学金担当